

「認知症予防における食事および 口腔ケアの重要性：久山町研究」

九州大学大学院医学研究院
衛生・公衆衛生学分野

にのみや としはる
教授 **二宮 利治** 氏



日 時

2025年 12月5日 (金)
15:00～16:00

場 所

福岡市役所 15階 講堂
(福岡市中央区天神1-8-1)

参加費

無料

※事前申し込みは必要ありません
直接会場へお越しください

講師プロフィール

【略歴】

平成5年 九州大学医学部卒業
// 九州大学医学研究院病態機能内科学(旧第二内科)に入局
平成12年 学位取得(医学博士)
平成15年 久山町研究に入研(学術研究員)
平成18年 シドニー大学ジョージ国際保健研究所留学(海外学術研究員)
平成21年 九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科(助教)
平成25年 シドニー大学ジョージ国際保健研究所(上席研究員)
平成26年 九州大学大学院医学研究院附属総合コホートセンター(教授)
平成28年 九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学(教授)

【主な学会・社会活動】

日本内科学会(認定医、専門医)、社会医学系専門医協会(指導医、専門医)、日本循環器病予防学会(理事)、日本臨床疫学会(理事・上席専門家)、日本腎臓学会(専門医、評議員)、日本疫学会(代議員)、日本老年医学会(代議員)、日本認知症学会(代議員)、日本高血圧学会(評議員)、日本未病学会(理事)、日本心血管脳卒中学会(学術評議員)、日本循環器学会(九州支部評議員・役員)、日本動脈硬化学会(評議員・疫学部会委員)、日本公衆衛生学会(代議員)、日本透析医学会、日本脳卒中学会、International Society of Hypertension 等

【コメント】

わが国は超高齢社会を迎え、認知症の急増が大きな医療・社会問題となっています。

近年の疫学研究により、認知症予防において「多様性のある食生活」と、それを維持するための「口腔ケア」の役割が注目されています。

本講演では、認知症の危険因子に関する最新の知見を紹介するとともに、認知症予防における食生活および口腔ケアの重要性について改めて考えてみたいと思います。

【主催】

福岡市
福岡市衛生連合会
福岡市献血推進協議会

【お問い合わせ】

福岡市 保健医療局 地域医療課
Tel :092-711-4264
Fax:092-733-5535

人生100年時代を豊かに暮らすための健康・暮らし情報や
イベントのお知らせをLINEで配信中！

福岡市LINE公式アカウント「受信情報」から
「健康・暮らし等」を選択 「友だち追加」はこちら▶

